

県民の参画と協働の推進に関するキャラバン事業実施結果等について

(6月20日現在)

	日時	県民局	会議、フォーラム等名	開催規模	主な意見
1	4月19日	本庁	JC会議「“参画と協働”の展望と課題」	100人	・条例PRを実効あるものにするためには、県民へのPR、特に市町への周知が重要。
2	4月22日	本庁	市区郡町社協ボランティアセンター担当者連絡会議	200人	・阪神・神戸などの都市部と郡部とでは、この条例の受け止め方や、条例に基づく取り組みも自ずと違ってくるのではないかと。
3	5月7日	中播磨	県民局職員研修会	100人	・サラリーマン層をどのように「参画・協働」させるかが大きな課題。
4	5月9日	丹波	こころ豊かな丹波づくり推進協議会総会	70人	・直接県民に接する県職員の意識改革はもちろん、行政主導時代に生きた人たちの意識改革も重要。
5	5月11日	神戸	こころ豊かな人づくり500人委員会 第12回神戸OB会総会	50人	・地域でいろいろな取り組みがなされており、それらをもっと発信していくことが大切だ。
6	5月23日	中播磨	こころ豊かな中播磨づくり推進協議会総会及び研究交流集会	70人	・自治会と他のボランティアグループ、NPOとの連携がうまくいけば非常に大きな力となる。
7	5月28日	但馬	こころ豊かな美しい地域をめざす運動推進担当課長並びに推進専門員等会議	40人	・各地のコミュニティが弱体化しているため、活性化するための旗振り役が必要。
8	6月3日	但馬	但馬開発推進会議同友会総会	50人	・市の立場からすると、地域での自治会の存在は無視できず、自治会を窓口にはせざるを得ない。
9	6月4日	淡路	こころ豊かな淡路づくり推進協議会総会	100人	・活動登録制度について、既存の各種登録制度とどのように、関係づくりを進めていくかが重要。
10	6月9日	西播磨	こころ豊かな西播磨づくり推進協議会総会	93団体	・県が実施している事業の情報を簡単に入手できる方法はないか。
11	6月10日	丹波	“参画と協働”を考える丹波会議	70人	・県行政へ「参画・協働」するためには、県民がその方針決定に関与しておくことが必要。
12	6月12日	姫路市・三田市・洲本市	市担当者との意見交換	3人	
13	6月12日	北播磨	北播磨地域ビジョン委員会、地域こどもの日をつくろう実行委員会	20人	
14	6月12日	北播磨	こころ豊かな北播磨づくり推進協議会総会	60人	

今後の予定

15	6月25日	阪神南	こころ豊かな阪神南づくり推進協議会総会	40人	/
16	6月27日	阪神北	こころ豊かな阪神北づくり推進協議会総会	60人	
17	7月2日	但馬	こころ豊かな但馬づくり推進協議会総会	60人	
18	7月19日	東播磨	東播磨ボランティア活動ネット交流会 ココロン東播磨交流会	80人	
19	7月29日	阪神南	県民局職員研修会	40人	